

令和元年度原子炉格納容器材料の損傷力学解析コードの作成及び解析に係る入札可能性調査実施要領

令和元年10月3日
原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門

原子力規制庁では、「令和元年度原子炉格納容器材料の損傷力学解析コードの作成及び解析」の受託者選定に当たって、一般競争入札（最低価格落札方式）に付することの可能性について、以下のとおり調査します。

つきましては、下記1. 事業内容に記載する内容・条件において、的確な業務遂行が可能であり、かつ、当該業務の受託者を決定するに当たり一般競争入札を実施した場合、参加する意思を有する方は、2. 登録内容について、4. 提出先までご登録をお願いします。

1. 事業内容

1.1 概要

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）に対して、次の請負業務を実施する。

局部破損における重要な破損モードであるせん断型延性破壊を扱う損傷力学解析コードを作成し、文献事例を用いた検証解析を実施する。次に、高降伏比の材料に対する応力ひずみ線図の最適化システムを作成し、丸棒引張試験片の弾塑性解析及び損傷力学解析を実施する。さらに、延性破壊の微視的破壊機構であるボイド生成過程を追跡するための弾塑性解析を実施する。また、切欠付平板引張試験の評価のために、弾塑性解析及び損傷力学解析を実施し、三軸破壊パラメータの遷移、限界点等を求める。

1.2 調達の内容

「令和元年度原子炉格納容器材料の損傷力学解析コードの作成及び解析」の調達仕様書による。

1.3 納入期限

令和2年3月23日

2. 登録内容

- 1) 事業者名
- 2) 連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail、担当者名）
※登録例は別紙を参照のこと。

3. 留意事項

- ・ 登録後、必要に応じ事業実施計画等の概要を聴取する場合があります。
- ・ 本件への登録に当たっての費用は事業者負担になります。
- ・ 本調査の依頼は、入札等を実施する可能性を確認するための手段であり、契約に関する意図や意味を持つものではありません。
- ・ 提供された情報は省内で閲覧しますが、事業者に断りなく省外に配布することはありません。
- ・ 提供された情報、資料は返却いたしません。

4. 提出先

郵送または E-mail にてご提出願います。

【提出先】 〒106-8450 東京都港区六本木 1-9-9
原子力規制委員会原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門 中村 均 宛て

【E-mail】 hitoshi_nakamura@nsr.go.jp

(別紙、登録例)
令和元年〇月〇日

原子力規制委員会
原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門

令和元年度原子炉格納容器材料の損傷力学解析コードの作成及び解析

令和元年〇月〇日付、標記実施要領に従い、以下の事項を登録致します。

登録内容

(1) 事業者名 ○○

(2) 連絡先

住所 ○○

TEL ○○

FAX ○○

E-mail ○○

担当者名○○ 印